

原市場スポーツ協会

原市場スポーツ協会は、原市場15地区のスポーツ推進委員、体育委員が中心となり、子どもから高齢者まで、地域住民の健康推進と体力向上、世代間の交流を目的としたスポーツ普及活動を行っています。

沿革

昭和31年に現在の原市場スポーツ協会の基礎となる飯能市体育協会原市場支部が創設され、令和7年に創設70年を迎えました。創設以来、時代の流れによる多種多様な要望に応えるため各種事業を執り行ってきました。元来体育とは健康増進、体力向上を図るための教育を指し、スポーツを含む広義の意味で捉えられていました。しかしながら近年スポーツ文化が広く人々や社会に浸透し、スポーツへの関心が高まってきたことを受け、令和2年度に原市場体育協会から原市場スポーツ協会へと名称を変更しました。

主な自主開催事業

●原市場地区スポーツ祭

原市場地区の子どもから大人まで参加する、原市場スポーツ協会が主催する一大行事です。伝統ある行事として毎年盛大に開催されています。個人競技のほか、地区対抗競技もあり、健康増進だけでなく地域交流の場になっています。

●ソフトバレーボール大会

ゴム製のやわらかいボールを使って、バトミントンのコートでバレーボールを行う競技です。原市場ソフトバレーボールクラブに協力いただき、平成8年に第1回大会を開催して以降、毎年開催しています。

●グラウンド・ゴルフ大会

6人1組でグラウンド・ゴルフ用のクラブでボールを打ち、合計打数を競い合う競技です。平成11年に第1回大会を開催して以降、毎年開催しています。公式ルールを基にした原市場ルールを取り入れ、初めての方も楽しめる大会運営を行っています。

●いきいき原市場まつり協力

いきいき原市場まつりは毎年11月に原市場中学校のグラウンドを会場として開催される原市場地区の一大イベントです。原市場スポーツ協会では、年齢を問わず楽しめるスポーツ体験会を開催しています。

●キッズ&ファミリーウォーク in 原市場

地元の小中学生を中心に一般の方でも参加できる、原市場地区の歴史・道を学べるウォーキングイベントです。家族のコミュニケーションを深める場として、毎年多くの方にご参加いただいています。

加盟団体

●原市場スポーツ少年団

●原市場グラウンド・ゴルフ同好会

●原市場ソフトバレーボールクラブ

●原市場ラケットテニスクラブ